

ソフトテニス競技

〈一般の部〉

- 1 日 時 令和4年11月13日(日) 試合開始 10時
- 2 会 場 広島翔洋テニスコート(広島市中央庭球場)
広島市中区基町2-18 ☎(082)224-2191
- 3 チーム編成 監督1名、選手男子4名・女子2名、補員2名、計9名以内
- 4 参加チーム 各市・区・町代表1チームとする。
- 5 競技上の規定及び方法
 - (1) (公財)日本ソフトテニス連盟のソフトテニスハンドブックによる(7ゲームマッチ)。
 - (2) 試合方法は、参加チーム数によって決定する。
 - (3) 試合順序は男子、女子、男子とする。
 - (4) 使用球は、ケンコーボールとする。
 - (5) 出場する監督・選手はゼッケン(布地「キャラコ等」縦9cm、横12cmに当該市・区・町名を明記したもの)を左胸又は左腰に着用すること。
 - (6) 出場選手は、(公財)日本ソフトテニス連盟公認のユニホーム、靴、ラケットを使用すること。
- 6 参加資格
 - (1) 当該年5月1日以降同一市・区・町に居住している者。但し、大学生は除く。
 - (2) 当該年4月1日現在、18歳以上の者。
 - (3) 同一市・区・町居住者でチームを編成すること。
 - (4) 選手は必ず健康診断を受け、健康であると証明された者。
 - (5) 平成31(令和元)年度以降、次の大会に出場した者は参加できない。
 - ① 国際大会(ただし、(公財)日本ソフトテニス連盟から、日本代表選手として派遣された大会に限る。)
 - ② 全日本選手権大会(天皇杯・皇后杯)
 - ③ 全日本シングルス選手権大会
 - ④ 全日本社会人選手権大会(一般男女)
 - ⑤ 全日本実業団選手権大会
 - ⑥ 全日本インドア選手権大会
 - ⑦ 国民体育大会
 - ⑧ JOCジュニアオリンピックカップ大会
 - ⑨ 全日本ミックスダブルス選手権大会(一般)
 - (6) 申し込み後の選手変更は、試合開始までに終了すること。
- 7 参加申込
 - (1) 総則7-(1)による。
 - (2) 提出期限 令和4年10月7日(金) 厳守
- 8 その他
 - (1) 参加資格に違反し、発見されたときは直ちにそのチームを失格とする。
 - (2) **参加者は、新型コロナウイルス感染症拡大防止のため、大会参加にあたり、次の「新型コロナウイルス感染防止対策チェックリスト(参加者が遵守すべき事項)」をよく確認した上で、厳守してください。**
 - (3) **大会当日の受付については、別紙の「大会受付票兼健康状態申告書」を提出することで受付完了とします。(別途参加チームに送付します。)**

新型コロナウイルス感染防止策チェックリスト

大会の開催に当たり、新型コロナウイルス感染症への感染防止、その他熱中症等の体調不良にならないよう、次のとおり、参加の条件や守っていただきたい事項をまとめました。

あなたが、感染予防の行動をとらないと、ソフトテニスの仲間を感染症の危険にさらすことになります。今後も継続して大会が開催できるよう、協力をお願いいたします。

【参加者等が遵守すべき事項】

- 「大会受付票 兼 健康状態申告書」を提出すること。参加者の受付に使用します。
(本票を提出しない場合、当日の体温が37.5℃以上場合、参加者が自主的に参加を見合わせる事項に該当する場合は、参加が認められません。)
- このチェックリストに記載した「参加者等が遵守すべき事項」について協力を得られない参加者等には、他の参加者の安全を確保する等の観点から、参加を取り消したり、途中退場を求めることがあります。
- 会場への入場は、原則、参加者のみとする。(家族等関係者が一緒に入場する場合は、関係者も「大会受付票 兼 健康状態申告書」を提出すること。)
- 原則として、待機場所は屋外とする。屋内での待機は、できない。
- 会場内では他人との距離を2m以上確保すること。コート内においてもできるだけ2m以上を確保するよう努力し、ペアで話をする際には、対面しないようにすること。
- 試合前のアップや試合において、選手が密集・密接する円陣や声出し、整列などは控えること。
- マスクを持参・着用すること。(試合中の着用義務はない。)ただし、熱中症の危険もあるので、やむをえずマスクを外す場合は、人との距離を2m以上確保すること。(マスクを忘れた方用に、本部で販売します。)
- 試合前後だけでなく、こまめな手洗い、アルコール等による手指消毒を実施すること。(洗面所にはハンドソープを、各コート及びクラブハウス1階には消毒液を設置します。)
- 試合前後の挨拶、トスはネットから1m以上離れて行うこと。また、試合後の握手は行わないこと。
- ペアなどとのハイタッチや握手は行わず、至近距離での声掛けや大声を出す等の行為も行わないこと。
- 試合後はベンチで人との距離をとり、息を整えてからスタンドで待機すること。
- 原則として、団体戦においてコートに入場できるのは対戦する選手とベンチコーチの監督のみとし、待機選手はコート外で一定間隔を保ち応援すること。
- 一般の応援者については、観客席が「密」にならないように一定の距離を保って観戦するよう、チームごとで応援者に注意喚起を行うこと。
- チーム内などにおいて感染者が発生した場合は、チームを活動停止するとともに大会への出場を中止し、関係者に連絡すること。
- 用具や用品(ラケット、タオルなど)の共用利用はしないこと。
- 応援は、拍手で行うこと。観戦中は、大きな声で会話等をしないこと。
- 飲食は、周囲の人となるべく距離を取って対面を避け、会話は控えめにし、取り分けや回し飲みはしないこと。
- 厚生労働省が開発した新型コロナウイルス接触確認アプリ(COCOA)及び「広島コロナお知らせQR」を積極的に活用すること。
- ゴミは、各自で持ち帰ること。
- 原則として、開・閉会式、表彰式は行わない。
- 大会前後のミーティングにおいても、三つの密を避けること。また、大会前後での懇親会の開催を控えること。
- 感染防止のため日本ソフトテニス連盟が定めた「ソフトテニス大会等の再開に向けた感染拡大予防ガイドラインについて」、その他の措置を遵守し、主催者の指示に従うこと。
- 大会終了後2週間以内に新型コロナウイルス感染症を発症した場合は、(公財)広島県スポーツ協会及び広島県ソフトテニス連盟へ速やかに濃厚接触者の有無等について報告すること。

【連絡先】 (公財) 広島県スポーツ協会 : 082-221-4600

広島県ソフトテニス連盟 大前理事長 : 090-9064-5776

田中事業委員長 : 090-3176-0010